

通いの場

4月8日は、ポッチャ大会をしました。ポッチャはカーリングの競技に似ています。このゲームの面白いところは、的(白いボール)が動くことです。これにより、不利な状況から一気に逆転するチャンスが生まれます。今回、2班が優勝しましたが、この通りでした。松尾キャプテンは、「チームの団結力と最後まで諦めないことが勝利につながった」と話してくれました。



《5月の予定》

◇5月13日(水) 誕生会・ミュージックケア
◇5月20日(水) ビラおおだ出前講座
折り紙を楽しもう

◇5月27日(水) 講話「地震に備えて」
歌と音楽鑑賞

【参加者募集】

通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談にのります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田富美子(電話82-5124)迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

伝承します川合の文化財

川合町文化財めぐり ⑤③ 伊藤静絵

忍原 峽 ③

次に小山谷方面に移ります。面谷の上流は中山になります。小山谷の上流は鶴府になります。比丘ニ湫淵
戦国時代、毛利方がこの地を攻めたとき、この近くに住む尾花が毛利方の雑兵にこの淵に投げ込まれたと伝えられる。

奥の湯
私が子供のころ、この地に湯治場があり、小屋があつて風呂釜があり、老人たちが周りの木を伐つて燃料にして入湯していた。現在の忍原峽温泉の水源地でもある。

観音岩
別名子授け観音とも言われ、山陰の英雄山中鹿介もこの観音の授け子と伝えられる。その昔、行基菩薩が巡行錫の折り、安置された貴重な仏像があつたと伝えられる。岩の中には、四角に掘って観音を安置した跡がある。

馬の背
形が馬の背に似ている。

二重滝

観音岩の上であり、二重になって落ちる滝である。水量の少ない時は水の前を、水量の多い時は水の後ろを通行できる。

見晴岩

忍原村を見渡すには絶好の場所であるところから、この名がつけられた。

見張岩

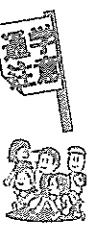
この岩から周囲がよく見渡せるところから戦国時代、亀谷城を守るための見張りがいた。

猿ヶ馬場

亀谷城の谷の向かいにある。亀谷城からの出撃基地か。(写真は忍原集会所にあります)

新学期の集団下校

4月10日(金)の午後、毎学期恒例の川合小学校の集団下校を行いました。みまもりたいと児童の顔合わせの後、新入生も入学2日目のみまもりたいと先生に見守られて、上級生と一緒に下校して遅れないように一生懸命歩いて帰りました。上級生も、自分の入学時を思い出して1年生に歩幅を合わせて歩きました。小学校は、保育園と違って自分の足で歩いて登下校することになります。交通事故の危険性もありますので、登下校にも十分注意をして歩きましょう。

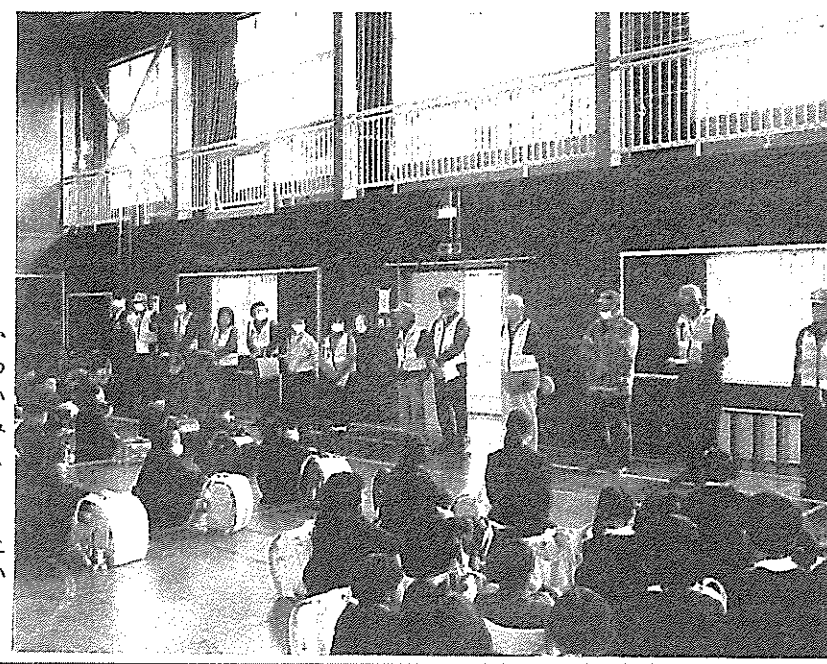


川合小学校入学式

令和8年4月8日(水)、新学期が始まりました。卒業生を送り出して寂しかった校舎も、9日(木)は新入生11名を迎えて賑やかに入学式を挙行しました。川合小学校も、児童が49名と少なくなりましたが新入生がいるという事は嬉しいことです。新入生も、緊張して式に臨んでこれから6年間に思いを馳せていました。在校生も1年進級して大きくなり、皆の笑顔が爽やかでした。

たより

川合小学校



かわいみまもりたい
川合町安全連絡協議会

参加者を募集します

①さわやかレディース(婦人学級)

いつまでも美しくキラキラと輝きつづけて頂くために学びつづけ、そして自分を高めると共に友達の輪を広げ楽しく過ごして頂きたいと思えます。

年間 9回

開催時間 午前中

内容 研修・料理教室・手芸

レクレーション・研修旅行他

5月から始めますので参加を希望される方はまちづくりセンターまで申し込んでください。

電話 82の5124

②歌声サークル

みんなで楽しく元気に歌を歌ってみませんか。

毎月第一木曜日・第三木曜日

午後1時30分〜午後3時まで

場所 川合まちづくりセンター集会所

初心者の方・ベテランの方どなたでも歓迎いたします。

まちづくりセンターまで申し込んでください

電話 82の5124

編集後記

令和8年度も始まりました。いろいろな事業を開催しますのでご参加・ご協力お願いいたします。

かわいみまもりたい総会

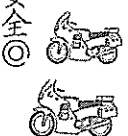
みまもり中

4月18日(土)午後6時30分から、第23回かわいみまもりたい総会を開催しました。総会前の研修会として、大田警察署の今岡副署長・松本生活安全課長・田中交通係長3氏の講義を、川合小学校鶴原校長先生と大田第一中学校竹下校長先生から、新学期を迎えた学校の状況説明をしていただきました。総会では4議案を提案して審議した結果4議案全て可決しました。令和8年度も川合町の安全安心の活動をしていきますので、皆さまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



かわいみまもりたい

春の全国交通安全運動



◎しっかりとまもるルールでねがう安全◎
 ◇4月6日から15日まで、全国一斉に「春の交通安全運動」が展開されました。大田市では、8日(水)に、仁摩町の「道の駅・ごいせ仁摩」で関係者が参加して交通安全決起大会が行われました。山陰自動車道区間も、福光ICから江津道路間が工事中です。国道9号も通行量が減少し山陰自動車道で増加しており、3月28日には三隅・益田道路が開通して通行が可能になりました。自動車道の、ルールを守って運転しましょう。
 ◇自動車を運転中は、安全運転に心掛けて交通事故を起さないようにお願いします。



●子どもが安全に通行できる道路
 交通環境の確保と安全な横断方法の実践。
 ○歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行。

○自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守。交通事故に備えて、損害賠償責任保険に加入しましょう。また、自転車の交通規則も厳しくなって飲酒運転禁止で罰則の対象です。走行時は、違反をしないように注意しましょう。

◇川合支部の令和8年度総会を、4月11日(土)開催して提案議題は全て可決しました。川合支部の、役員体制は次のとおり決定しました。交通安全を、皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

支部長 後藤裕之(新任) 吉永上
 副支部長(交安協) 山根茂樹(留任) 神領一
 副支部長(交安協) 根宜和之(留任) 吉永下
 大田市交通安全協会川合支部
 川合町安全連絡協議会

川合分団「火の用心」



★全国統一標語
 『急ぐ日も 足を止め 火を止め 準備良し』
 『火の用心・その1』

4月10日(金) 午前1時30分ころ、吉永で住宅を全焼する建物火災が発生しました。夜中のことで、出火原因は不明ですが家人は避難してケガ人等が出なかったことが幸いです。また火災は、家人が在宅・不在に係わらず発生しています。もう一度原点に戻り、「火の用心」の意味を再確認しましょう。火災は、貴重なもの・想い出のもの全て灰にしますので何も残りません。



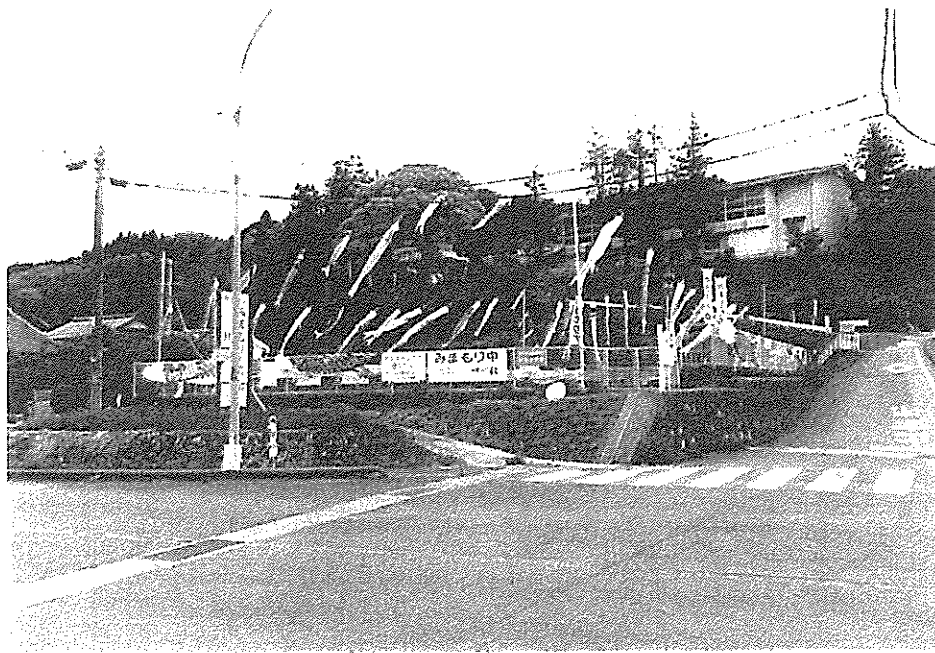
《火の用心・その2》
 川合分団は役員改選を行い、次のように決定しました。(下段(一)は前任)

- ※分団長 森山靖夫(新) 吉永下(副分団長)
- ※副分団長 福田秀樹(新) 忍原(班長)
- ※部 長 清水邦宣(再) 市(部長)
- ※第一班班長 山本英司(新) 市(分団員)
- ※第二班班長 高木 剛(再) 吉永上(班長)
- ※第三班班長 伊藤 悟(新) 忍原(分団員)

私たちが、地域の防災を担うリーダーとして、「この川合町から、建物火災を始めとして火災を出さない・起こさない」「願うは無火災の町、川合」を合言葉として、地域防災に務めて頑張ります。皆さま、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。森山分団長 Ⅱ「入団して数十年、これまでに培った経験を生かして分団員を引っ張っていきま

す。次にバトンタッチができるよう、川合町の安全安心のために頑張ります」と決意を語りました。
 大田市消防団川合分団
 川合町消防後援会

鯉のぼり泳ぐ



4月19日(日)、午前8時から川合球友会リバーの皆さんが恒例の川合の風物詩『鯉のぼり』を掲揚しました。鯉のぼりの数が年々少なくなっていく中で今年も数十匹の鯉が青空のもと、気持ちよく泳いでいます。子供たちの成長を願うこれからもこの事業を頑張って続けて頂きたいと思えます。もし家庭に鯉のぼりが眠っていたら、ご寄付頂きたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

綺麗になりました



4月7日(火) 午前9時30分から11時まで、JA女性部川合支部の会員12名が2班に分かれて環境美化の奉仕活動を行いました。1班は、川合まちづくりセンターの駐車場等の草取りやゴミ拾い、2班は市道川合行恒線を野田方面へ歩いて道路両側の草むらに投げ捨ててある空き缶やゴミ拾い等を行いました。皆さんもいざ往復すると、「普段は自動車で行くが通行しているがこんなに捨ててあるとは」と感嘆しきり、集めてみると結構な量が投げ捨ててありました。見苦しい風景も、会員の汗と共に綺麗になりました。

投稿欄

『あっちこっちいく隊Ⅱ
 あっちこっち その192
 『あっちこっち1』



4月1日、令和8年度がスタートしました。毎年のことではありますが、桜が咲く境目の年度替わり、正月とは違った意味で感慨深いものです。新入生・新社会人の皆さんも、新たな気持ちで希望を持つてのスタートとなりました。農家の皆さんも、秋の豊作を願って農作業が始まりました。皆さん、お互いに頑張りましょう。とは言うものの、このところの物価高が直撃して如何なることやらで、令和8年度もこの先が思いやられます。



春は、『春眠暁を覚えず...』で朝も昼も眠いです。午後11時ころ寝ても、なかなか寝付けず時計を見ると11時30分とか、うつらうつらで1時過ぎと浅い睡眠の連続です。2〜3時間で目が覚めて、ぐっすり寝られないので朝方も身体もしゃきっとしません。皆さんはどうですか、ぐっすり寝られる何かいい方法はありませんか。「早起きは三文の徳」とは言いますが、後期高齢者になっても若いときと同じで寝つきが悪く、ウトウトと時間のみ経過する睡眠の悩みです。

4月上旬強風が吹いて、桜の花びらが道路一面に散っていました。見慣れた黒いアスファルトの路面が、道路幅いっぱいピンク約200mの道路に様変わりしていました。この場所を、自動車ですぐで走るのが勿体ないような絨毯です。しかし、桜が散るごとに緑が鮮やかになります。

雑記帳



【雑の1】
 日本の三大名牛は、①松阪牛・②神戸牛③米沢牛・近江牛。食べても同じ牛なの？ 「んー」
 一つには名前(血統)か、二つには地域と気象か、三つには飼育農家の取組む姿勢と愛情と努力の賜かな。そうは言っても、腹に入ればみな同じで喉を通過するときのみ「美味しい」と感じるか。



【雑の2】
 日本で深い湖は、①田沢湖423m ②支笏湖360m ③十和田湖326mです。これも雑学、知っても知らなくてもどうでも良い
 昔、武士が使用した刀と太刀の相違は、「ウーン」同じようなものなのに何が違うのか。頭を絞って調べました、刀は腰に差すもの、太刀は腰に吊るすものであると、言われてみればそのとおりであります。つまり戦国時代に、歩行時は腰に差し、戦場で戦うときに、から抜きやすいのが太刀であると。
 成程、雑学の一ページが埋まりました。



【雑の4】
 領地の奪い合い戦国時代を経て、徳川家康によって統一された江戸時代、「名主」と「庄屋」の相違は何か? どう違うのか? 共通点は、村の代表者で①年貢の取りまとめ ②役人との連絡役 ③村の秩序維持。違いは、①呼び方の違いで(地域差)名主は主に関東、庄屋は主に関西・西日本。②役割はほぼ同じで地域による名称の違いで、名主は町や村の行政的な役割が大きい。庄屋は、大きな農村で有力者(大きな地主)であり中心的存在で経済力がある。この他に、複数の村をまとめる大庄屋は上位役職になります。